

千葉春雄 あはらき 國語教育者。明治二十二年宮城縣大崎村生れ、昭和十八年七月十日没（一八九〇—一九四二）。宮城師範學校卒。縣内の小學校訓導を經て、大正十年東京高等師範學校附屬小學校訓導となるも、同校主事を批判して辭職。昭和八年雜誌『教育・國語教育』を創刊し幸、更に兒童雜誌『綴方俱樂部』を創刊した。

著書に、『童謡と綴方』（大正十二年一月十八日厚生閣書店）、『教育者の人生記録』（昭和二年八月二十日厚生閣書店）等の他、戦亂と厚生閣書店から『最近の文學・文章研究と國語教育』（昭和七年十月二十日刊）、『國語教育の方法學的研究』（昭和九年五月十六日刊）、『讀方科に於ける書取りの研究』（昭和九年十一月十七日刊）『讀方教育實踐叢書』（等々）編著出版してゐる。

